

岐阜・リトアニア交流事業

リトアニアNOW 2021 

岐阜県とリトアニアの交流イベント「リトアニアNOW 2021」が開催されました。

第二次世界大戦中にリトアニアに駐在し、ナチスドイツから多くのユダヤ人の命を救った外交官「杉原千畝」が岐阜県出身であることをご縁に、岐阜県とリトアニアは様々な分野で交流を行っており、「リトアニアNOW」は今年で4回目。

その一環として11月8日(月)～12日(金)、在岐阜リトアニア共和国名誉領事館を置く当所の1階にてリトアニアの特産品を販売する物産フェアを実施しました。リトアニアは手工芸が盛んで、手作りの木工製品が豊富。手編みの手袋や靴下、柳の籠や鍋敷き等を販売しました。中でも1番人気は、レーザーカットされた繊細な図柄がとても魅力的な木製コースター。たくさんの図柄の中からお気に入りを一瞬懸命探されるお客様の姿が印象的でした。その他、ハチミツやハーブティー、白樺樹液ドリンクなど日本で馴染みのものから、珍しいものまで販売し、コロナ禍の中でちょっとした海外気分を味わっていただけたのではないかと思います。

また、同階 岐阜グランドホテル直営レストラン「オリビエ」では、リトアニア料理フェアが開催されました。ツェペリナイ(肉団子のポテト包み)やキピナイ(ミートパイ)などリトアニアの伝統料理と、いもごねや栗きんとんなど杉原千畝ゆかりの地である八百津町の郷土料理のコラボメニューが提供され、連日完売になるほど大盛況でした。

これからもリトアニアとの交流を深め、魅力を発信していきます。

## リトアニア物産フェア



## リトアニア料理フェア

